


## 佐賀県内の主なIT関連企業

企業名	事業内容・特色
株式会社アイセル	2015年、佐賀市に佐賀ソリューションセンターを開設し、規模を拡大中。業務支援システム、iPadに関するiOSアプリケーション、コンテンツ管理システム、通信・制御システムなどの組み込みシステムを開発している。
株式会社 EWMファクトリー	ニアショア型Webインテグレーターの老舗。首都圏の企業・公共機関のWebサイトやWebシステムの開発・運用を担う拠点として、2006年に佐賀に進出。2015年からものづくりカフェこねくり家の運営もスタート。古民家をリノベーションしたカフェではクリエイターの交流も盛ん。
株式会社ウェアサブ	佐賀のWeb系ベンチャー企業。地元企業のWebコンテンツ開発、システム開発等を主力としながら、貨物運送管理システムを地元の協同組合と開発、全国展開を狙う。(株)とっぺんと連携した、美術館等のガイドアプリ開発なども得意とする。
株式会社オプティム	佐賀発のITベンチャー企業。佐賀大学の学生起業家からスタートし、2015年には東証一部へ上場。佐賀県、佐賀大学とも協定を締結し、農業や海苔養殖などでIoTやAIの実証事業も盛んに行う。2017年10月には佐賀大学内に本店を移転。
株式会社 キーワードマーケティング	Google や Yahoo! などのインターネット広告や、ソーシャルメディア広告の運用を中心に企業マーケティング全般を支援。佐賀では、2016年10月に立地決定、12月に操業開始とスピード開業を実現。若い人財を集めて急成長中。
木村情報技術株式会社	佐賀県地域産業支援センターのインキュベートルームでインターネット会議システム事業からスタートし、現在は製薬会社のセミナーWeb配信サービスを主軸に事業を年々拡大。2016年からIBM Watson を使ったAIによる企業サポート事業を展開し、全国的に注目される存在に。
株式会社ココト	東証JASDAQ上場のクレオグループ。2016年2月にオープンした唐津事業所では大手ポータルサイト向けのシステム開発などを行う。ITを通じた唐津市の活性化にも意欲的。
株式会社Cygames	グランブルーファンタジーなどスマホ向けソーシャルゲームを中心とした、ゲーム制作・運営会社。アニメーションなど多角メディアへの事業展開も盛ん。2017年8月にデバッグセンターを佐賀市に開設。
株式会社佐賀電算センター	佐賀県内最大手ITベンダー。官公庁や民間企業の基幹システムの他、民間取引分野では特にEDIに強みを持つ。県内のITベンダーの組合「佐賀県ソフトウェア協同組合」の幹事社。
株式会社とっぺん	埋蔵文化財の「デジタルアーカイブ」の制作・管理・公開の支援、博物館・資料館等における展示コンテンツの企画・制作などの事業に特色。佐賀県内のクリエイティブ系コンソーシアム C-revo in Saga 幹事社。
株式会社 Faber Company	Webマーケティング支援ツール ミエルカの開発・販売などを行う。SEO施策、コンテンツマーケティング、コンサルティングなどに強み。2016年、佐賀市に九州佐賀支社を開設。以降、地元人財の発掘にも意欲的。
株式会社フォーバル	全国の中小企業を中心に、ICT系コンサルや海外進出コンサルを行う。2015年に開設された佐賀コミュニケーションセンターでは、「明・元・素」な若手社員が活躍している。
レバレッジズ株式会社	Webコンテンツ制作、Webメディア構築、サポート業務を2012年から佐賀で展開。退社時間を自由に選べる制度など、特に女性の雇用が多いのが特徴。

※50音順。その他、IT関連企業あり





**株式会社 ココト / 代表取締役社長 西牧 哲也**

**佐賀県に進出を決めた理由**

風光明媚な唐津の風土と、地震など災害の少なさ

**佐賀県に進出してよかったこと**

- ・地元雇用人材の豊かなチャレンジ精神と真面目な姿勢
- ・密着型の行政バックアップ


**株式会社 Faber Company / 取締役社長 COO 稲次 正樹**

**佐賀県に進出を決めた理由**

勤勉な県民性と伝統工芸に裏打ちされたクリエイティブの可能性

**佐賀県に進出してよかったこと**

- ・県・市のバックアップの手厚さとフレンドリーさ
- ・地元雇用人材のポテンシャルの高さ



当社では唐津を象徴する大手口センタービルにオフィスを構え、**ITを通じて唐津を活性化したいと真剣に思っています。ITやWebで唐津、佐賀と一緒に盛り上げていきましょう。**

■これからチャレンジしたいこと：地方創生に関わりWinWinな関係を築きたい

佐賀県の若者が地元で**最先端のWEBマーケティング業務に就くことができる未来**をつくるため、「地域創生IT人材育成プロジェクト」を開くなど、地域の雇用創出と人材育成に努めており、**今後、九州におけるWEBマーケティングのリーディングカンパニーを目指してまいります。**

### 佐賀県産業労働部企業立地課

〒840-8570  
佐賀県佐賀市内1丁目1-59  
TEL : 0952-25-7097  
MAIL : kigyouricchi@pref.saga.lg.jp

### 佐賀県首都圏事務所

〒102-0093  
東京都千代田区平河町2丁目6-3  
都道府県会館11階  
TEL : 03-5212-9199

### 佐賀県関西・中京事務所

〒530-0001  
大阪府大阪市北区梅田1丁目3-1  
大阪駅前第一ビル9階  
TEL : 06-6344-8031



### 佐賀県企業立地ガイド

<http://saga.kigyouricchi.jp/>  
BCP対策、人材確保、土地や賃料の安さといった強みも紹介しています。



**人財**  
Human Resources



**経営**  
Corporate Management



**支援**  
Support



**生活**  
Comfortable Life

# 佐賀が 日本の「IT」を アツくする。

オフィス立地のご案内

# 1. 人財 地域が育むクリエイター、エンジニア

佐賀県では小学校から取り組むICT教育や、IT教育機関の誘致により、義務教育中から社会人までITに触れる機会を多く設けています。これにより、多くのクリエイターやエンジニアを輩出してきました。

地方に住みながら  
全国の仕事に  
対応



既に佐賀県で操業中のWEB・IT系企業からも高い評価をいただいています

立地企業からの  
高評価

- ・ 勤勉で、何事も実直にやり遂げる
- ・ 真面目だけでなく、**チャレンジ精神もある**
- ・ 離職率が断然低い

etc...

そのベースとなるのは…

IT人財を育成する官民一体の取り組み

全国最先端!

子どもの頃から  
ICT教育※

IT人財を  
育成

※ICT教育… 学校教育の場に情報通信技術 (ICT) を活用すること。  
具体的には、電子黒板やノートパソコン、タブレット型端末などを用いた教育。

事務系の求職者

佐賀県では、特に事務系の仕事が進められています  
※事務系の有効求人倍率=0.34(2017年8月)

Uターン人財の確保

県外に就職する若者が多く、地元へのUターンを希望する若い優秀な人財の確保が期待できます。  
高卒就職者の県外就職率: 約41%(2017年3月卒業分)

IT教育機関で IT人財育成

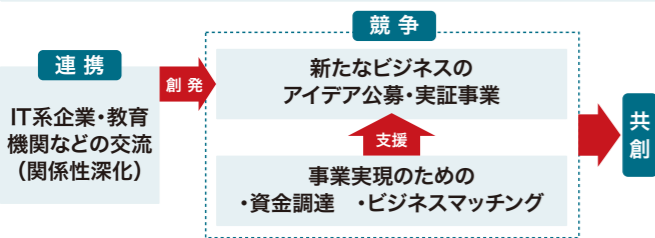
種別	学校:例	学科等
高校	佐賀商業高校 有田工業高校 など	情報処理科 デザイン科 など
大学	佐賀大学 など	知能情報システム学科 芸術地域デザイン学部 など
専門学校	佐賀コンピューター 専門学校 など	情報システム科、 情報処理技術科 など
育成機関	デジタルハリウッド STUDIO佐賀	Webデザイナー専攻
	マイクロソフト イノベーションセンター 佐賀	アプリケーション、 プログラミング言語 など

# 2. 経営 コストを抑えてビジネス拡大

佐賀県は、経営の負担となるコストを抑えつつ、攻めの事業展開を行うことができる環境があります。また、行政・IT系企業・教育機関などが一体となって、IT・クリエイティブ産業の成長と発展に取り組んでいます。

ビジネスマッチング・コラボレーション

例: 佐賀県やわらかBiz創出事業  
連携×競争→共創



IT・クリエイティブ関係の人財、企業間の交流を促進し、産業の育成、高度化に結び付ける事業。佐賀のIT産業の規模のハンディやコミュニティーの垣根を「つながり」で乗り越え、連携し共創することで、「佐賀発」の新たなビジネスを創りだすことをねらっています。

九州一円営業エリア



九州を縦と横に走る  
高速道路のクロスポイント  
九州全域約3時間圏内

コスト削減

ランニングコスト

東京や福岡よりも賃料が安いので  
経営コストを抑えられます  
※ビル賃料: 東京の約33%

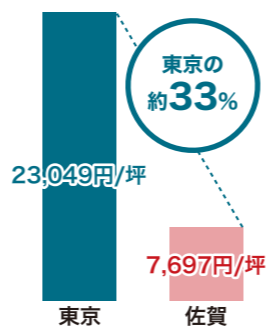
新築、リノベーション済のオフィスビルのほか、ご希望に応じた物件をご紹介します



佐賀市内 2017年  
リノベーション



伊万里市内 建築中  
2018年4月OPEN



東京 約33%  
出典: 東京銀座エリア・佐賀エリア賃料  
(2017年5月)[三幸エステート]  
※坪単価100~200坪

イニシャルコスト

立地促進奨励金

設備投資、賃料、  
通信料に対する助成金  
最大約2億円

雇用促進奨励金

新規雇用者1人あたり  
最大100万円(限度額なし)

+ 税制優遇、市町補助金など

# 3. 支援 圧倒的なサポート体制

地域に密着したコンパクトな県ならではの、きめ細やかな支援が自慢。進出検討時だけでなく、進出後や操業開始後も、大学・高校・専門学校・ハローワーク・報道機関・県内企業などと連携しながら、地元市町とともにフォローアップします。知らない土地に進出する不安をお持ちの企業様にも、安心して進出・操業していただけます。

QUESTION  
AND  
Answer



① 進出検討

Q. 土地勘に自信がない

A. **企業の立場で一緒に考えます!**  
事業内容にあわせた立地や物件をご提案します

- ・ 教育機関や既進出企業、地元企業への同行案内
- ・ 条件にあうオフィス物件のコーディネート

② 進出決定

Q. 人財を確保できるか不安

A. **最初の人財採用を徹底支援します!**  
コンパクトな県ならではの連携で、企業と人財とを結びます

- ・ 各市町広報誌への掲載や報道機関への周知
- ・ 企業説明会の開催、広報の支援
- ・ ハローワークや職業訓練校などでの説明会開催支援

③ 操業開始

Q. 社員のスキルアップを図りたい

A. **社員研修をお手伝いします!**  
社員の業務に必要な知識、技術技能習得のための研修を、ご要望に応じて実施できます

- ・ 佐賀県産業技術学院によるオーダーメイド研修  
(研修費用は、年間50万円まで学院が負担)

④ 規模拡大

Q. 地域に根差した企業として成長したい

A. **パーマナントスタッフにご相談ください!**  
進出してからが本当のおつきあいです

- ・ 進出時に指名いただいた職員が、人事異動後も、企業との連絡・調整窓口として継続フォロー
- ・ AI・IoTなどトレンドに合わせた新ビジネスの事業化支援、ビジネスマッチングなどの機会を随時紹介

# 4. 生活 暮らしやすさ日本一

豊かな自然と都市機能がちょうどいい佐賀県は、「暮らしやすさ日本一」の評価をいただいています。「暮らしやすさ」は、社員の「働きやすさ」にも直結します。



佐賀県は、豊かな自然に恵まれた住環境

特急電車に約34分乗れば、福岡都市圏まで移動できる“自然と都会のいいとこどり”ができるのも魅力です。都会と違って職場の近くに住め、渋滞もなく通勤が楽だと、通勤者の方々からも喜ばれています。

(佐賀県への移住者からの声)

- ・ 台風や地震などの自然災害が少なく安心。
- ・ 釣りや山登りなど気軽に家族で楽しめる場所がたくさん。
- ・ 車があれば渋滞を気にせずどこにでも行ける。
- ・ 週末はこだわりのカフェめぐり。
- ・ おいしい食べ物がたくさん。県内各地に温泉もたくさんあって楽しめる。

ランキングでも評価

移住幸福度  
子育て世代ランキング  
九州  
第1位  
(佐賀県)

株式会社総合研究所  
「47都道府県幸福度ランキング(2016年度版)」

都市の  
暮らしやすさ  
全国  
第1位  
(佐賀市)

株式会社総合研究所  
「成長可能性都市ランキング(2017年発表)」